

留学だより Vol. 2

皆さんこんにちは、15期生の津田です。こちらの生活も日常となってきました。今回は学校のことについてたくさん書いていきます！あくまでも私の学校の話なので他の学校とは違うところもあると思いますが楽しんで読んでいただくと嬉しいです。

●学校について

生徒数はおそらく450人ほど、Kalkaska唯一の高校です。なんと一階建てです。教室数は数えてみたところ36部屋でした。HR教室はなく先生それぞれの教室があり生徒が移動する形式です。地図を片手に歩いたのは最初の3日ほどで、それ以降は迷子にもならず無事に教室移動ができています。



留学生は私を含めて9人で、日本、スペイン、ドイツ、チリ、イタリア、モンゴルと世界各国から集まっています。ちなみに学校にアジア系の生徒がほとんどいないので見た目ですぐ留学生だとわかり、どこから来たの？と最初のころはよく聞かれました。

●学年システム

アメリカは地域によって学年のシステムが違います。私の地域は5-3-4年制で、小学校が5年間、中学校が3年間、高校が4年間です。高校は9,10,11,12年生なのですがそれぞれ呼び名があり、下から順に Freshman, Sophomore, Junior, Senior です。私は10年生で sophomore にあたります。

●通学

家から学校は車で5分です。途中は歩道という歩道がないので歩いたことはありません。毎日送り迎えをしてもらっています。朝は7:20に家を出るのですがちょうど日が昇るか昇らないくらい(9月)で、空がピンクや黄色にうっすら染まっているのをよく見ます。すごくきれいです。

●授業スタイル

授業は学年がごちゃ混ぜになっています。そうでない教科もありますがどの授業も大体2学年は同じクラスにいます。学校から貸与される Google Chromebook を使った授業が多いです。私が一番驚いたのは教科書がないことです。正確にいうとあるのですが、私個人のものではありません。各教科で辞典のような分厚い大きいハードカバーの教科書が存在し、それが一学期間貸し出されるというスタイルです。貸し出されずに、毎回教室の棚にある教科書

をとる教科もあります。E-book やプリントを使うことも多いです。

大体の教科は 4 人班で座っていて、班でのグループワークが盛んで楽しいです。疑問に思ったのはテストをどうやって受けるのだろうかということですが、仕切りを立てたりマークシート式のテストで A タイプ B タイプのように問題が隣の人と違ったりしていました。

●時間割

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
8:00~8:55	Hours Earth Science and STEM				
9:00~9:55	Algebra 2				
10:00~10:55	Civics and Econ				
11:00~11:25	Advisory	Advisory	Advisory	Advisory	Advisory
11:30~12:25	Hospitality	Hospitality	Hospitality	Hospitality	Hospitality
13:05~14:00	English Language Art 10				
14:05~15:00	PHYSICS	PHYSICS	PHYSICS	PHYSICS	PHYSICS

時間割をみて何かお気づきでしょうか。そう、毎日同じ時間割なんです。月曜日から金曜日まで毎日同じ 6 つの授業を受けています。それでは、各教科について詳しく説明していきます！

●各教科

Earth Science[地学]

地学か神話しか選択肢がなく選んだ地学でしたがおもしろく、好きな授業の一つです。ときどき学校の森に自転車で行くのが楽しいです。最終目的は学校の森の一部の 3D 地図を作ることだそうです。最近は駐車場の横にある大きな排水溝をどう地図に落とし込むかという授業をやりました。外で実際にどこをどう測るかなど話し合いながら行い、私にとって 1 時間目に外に出るのは寒いものの楽しかったです。

Algebra2[代数]

今は関数をやっています。内容は日本でやったことを復習している感じです。関数電卓を使うことが多いのですが最初は使い方が全く分からずたくさん助けてもらっていました。今は基本的な操作を覚え、班の人と答えを確認し合ったりたまに教えることができたりして嬉しいです。

Civics and Econ[公民]

日本の公民と同じような内容をやっています。違うのは、当たり前ですがアメリカ政府について学んでいるということです。今はアメリカの独立についてやっていて、知らないことばかりで新鮮です。長文を読んで、それについてのワークシートに答え、班の人と話し合い、先生の説明を受ける、という流れが多いです。読解がかなり鍛えられている気がします。最初の授業では日本の公民でやった社会契約論などの哲学者を習い、英語だとか言うんだという発見が多くありおもしろかったです。Rousseau がルソー、Plato and Aristotle がプラトンとアリストテレスだと気づいたときは感動しました（笑）。

Advisory[自習]

自習の時間です。HR クラスがないと書いたのですがこれが HR に値するのかなと思います。ただただ自習のときもあれば先生から事務連絡があったり、事務的なアンケートに回答したり、ミニレッスンがあることもあります。アクティビティがあることもあり、最近クラスごとに競う紙飛行機大会がありました。

Hospitality[ホスピタリティー]

接客業について学ぶ教科です。今年から新しくできた教科らしいのですがおもしろそうだったので履修してみました。履修したのは正解で、好きな授業の一つです。今学期は旅行業について学んでいて、ついこの間、観光地(ハイキング)に行ってきました。生徒それぞれ旅行に関わる役職が与えられて、例えば、Chief は持っていくランチとお菓子(前日と前々日に自分たちで作りました)のメニューを決める、などです。私は travel writer で、Photographer と協力してフィールドワークの様子をまとめる役割でした。楽しかったです。

English[英語]

この授業が唯一 10th しかない授業です。留学生向けの英語の授業はないのですが先生が優しく質問にも丁寧に答えてくれるのでありがたいです。最近 Gothic の分野をやっており物語を扱いました。比喩表現やホラーに関する語句が盛りだくさんで読むのが大変でした。無事にその物語のテストを終えてほっとしています。Vampire や Zombie、ホラーについての文章を授業終わりに読んだりするので少し詳しくなりました。

Physics[物理]

一番体力を使う授業です。今は物体の運動の分野で、内容は日本でやったのと同じようなことをしているのですが進みがはやく一生懸命ノートをとっています。実験はとても楽しいです。宿題やテストが多く頑張っています。

●ごはん

私は毎日学校で朝ごはんと昼ごはんを食べています。なんと無料です。バイキング形式でメニューは日替わり。メイン、おかず(野菜)、フルーツ、飲み物からそれぞれ取ります。それぞれ 3~5 種類ほどから選べ、何かよくわからないまま選ぶことも多く賭けです。その分、新たにおいしいものに巡り合えた時は幸せです。写真はある日の朝ごはんと昼ごはんです。



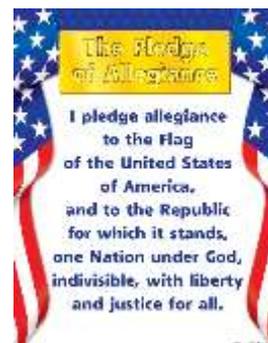
家での晩ご飯は大家族だからか、大皿料理が多いです。ホストファミリーは魚があまり好きではないようで、基本的に肉料理です。トマトソース系の味付けの料理をよく食べます。留学前に食事を心配していたのですが、おいしいです。

この間、ホストファミリーに日本から持っていったカレーラーを使ってカレーライスを作ったところ、とても評判がよかったです。帰るまでに作りたい「日本食リスト」を作ったところ思ったよりたくさんあり、これから作るのが楽しみです。

ここまで学校のことを中心にたくさん書いてきました。学校は特に日本との違いを感じる人が多いです。驚いたことなどを箇条書きで書いていこうと思います。

・毎朝国旗に向かって忠誠の誓い

Pledge of Allegiance と呼ばれるもので、1 時間目の始めに放送が流れ右手を左胸にあて右の写真の言葉を言います。学校によっては行わないところもあるようです。すべての教室に国旗があります。ちなみに国旗は学校だけでなく家や店も掲げているところが多く、最初は驚きました。



・ Lockdown drill

これは School shooting のための訓練です。みんなで教室の隅にかたまりました。起こりえることだというのがおそろしいです。日本だと訓練といえば火事、地震、津波、不審者だと思のですがこちらはこのロックダウンドリルに加え火事、トルネードの 3 つを行いました。トルネードは廊下で一列になってかがむというもの(かがみ方があります)でなかなかシニールでしたが大切な訓練です。

・教室システム

教室は鍵がかかっています。授業中に外に行きたい場合は smart pass というものを Google Chromebook で発行します。どこにどんな目的で行くかなどを選択します。ちなみに一回に一人しか教室から出ることができません。

・休み時間が5分

教室移動を含めて5分なので寄り道をしている暇はありません。みんな授業が終わるとすぐに扉から出ていきます。先生の話の途中でもチャイムが鳴ると立ち上がってみんな出ていきます。

・アメリカンなTシャツ

USA や MICHIGAN と書かれたTシャツを着ている人をたくさん見かけます。日本で“東京”と書かれたTシャツを着ている人は大体観光客だと思いますし、そもそもお土産屋さんに行かないと入手しにくいと思うので驚きでした。ちなみに学校で“日本”や“東京”と書かれたTシャツを着ている人を何度か見てなんだか嬉しかったです。他にも日本のアニメのTシャツや(ナルトが人気みたいです)、なぜだかはわかりませんが“カップヌードル”と書かれたTシャツを着ている人を何人か見かけました。

ここまで読んでくださりありがとうございます！

まだまだ言語の壁を感じることもありますが無事に友達もでき、学校やアメリカでの生活に慣れてきた2か月めです。双子ちゃんの見分けもつくようになりました！前まで同じに見えていた顔が違う顔に見えるのが不思議です。

次号は、Homecoming、旅行、Halloween と大忙しの10月の様子を書いていこうと思います。お楽しみに！